

事業に資する知財戦略・知財活動、 知財の獲得・活用

～真に事業に資する知的財産活動を目指して～

知財戦略全般の理解に加え、生成AIの進展に伴い変化する今後の知財部員の役割、
業務価値など、真の意味での知財戦略や活動の在り方を解説!

■開催日時

2026年 3月4 日[水]

◆時間14:00～17:00(途中休憩有り)

★オンデマンド視聴可能

申し込んでいただいた皆様には、セミナー終了後にセミナーを録画した動画(2週間閲覧可能)の閲覧用URLをお送りいたしますので、セミナー当日に都合がつかない方も受講可能です。

本セミナーは、法律や判例など知財専門性を高めるセミナーとは視点を換え、事業戦略に必要な知財戦略や活動の在り方を解説します。具体的には知財活用が必須となるオープンクローズ戦略、シーズ的製品の収益化戦略(オープンクローズを含む事業・知財戦略)、ブランド戦略、国際標準化、知財情報(IPランドスケープ)の活用、これらの戦略下での知財獲得戦略、その遂行を、

他社や島津製作所の実例も踏まえて平易に説明します。

一方、生成AIの進展に伴い、人の介在を伴う知財業務の多くが生成AIに置き換わろうとするパラダイムシフトともいえる現象が生じており、今後知財部員の役割、業務価値が変わると考えられます。

本セミナーでは、生成AIに置き換わる知財業務の現状を説明するとともに、知財業務の本質自体は不変であることを踏まえ、道具としての生成AI活用の重要性、及び今後の知財部員に求められる役割、価値の変化についても説明します。

本セミナーにより、知財戦略の基礎や到達点を見据えた知財活動の在り方、今後の知財部員に求められる役割を学んでいただき、知財活動のスキルアップの一助としていただければと考えます。

●講師: 株式会社島津製作所 知的財産部 顧問

ピラミデ国際特許事務所 顧問 江口特許商標事務所 弁理士 江口 裕之 氏

●会場: Zoomを使ったオンラインセミナー